



## 素晴らしい出会いに感謝

元菊池市立七城中学校長 水田智英

今回、思いがけなく平成29年度熊本県学校体育功労賞を頂くことになり、大変恐縮しております。未熟者の私を本日まで温かくご指導ご鞭撻頂きました諸先輩、同僚の皆様方、物心両面に渡り支えていただいた保護者や生徒、地域の方々に心から感謝申し上げます。

これまで多くの諸先輩方が熊本県学校体育功労賞を受賞して来られましたが、私のように特にこれといって秀でるものもなく、ごく平凡な人間が受賞の荣誉に輝くことができましたのは、何と言っても多くの方々との素晴らしい出会いがあったからだと考えます。教員になりたての頃の私は、「生涯一教諭としてやっていこう」と漠然と考えていましたが、その後諸先輩方から色々なチャンスを与えていただき、周りの方々から温かいご支援を賜り、数々の失敗を繰り返しながらも周りの方々に助けていただき、その時々仕事を何とか全うする中で貴重な経験を積ませていただいたことが自分にとって大きくプラスになったと思います。また、熊本県国体推進局の参事として熊本未来国体に従事させていただいたことや、菊池教育事務所、菊池市教育委員会での行政経験は、学校のあるべき姿等について違った視点で見ることなどを学ぶ機会となりました。

最も楽しい思い出として心に残っているのは何と言っても部活動の指導です。教諭時代の7年間、専門種目である卓球の指導に従事させていただきました（教頭時代も含めると10年間）。当時はやるべきことは全てやったつもりでいましたが、今になってみると、あの時はこうしておけばよかったと反省ばかりが思い出されます。7年間の指導中、県中体連大会で3年連続3位入賞を果たし当時はそれで納得していましたが、冷静に振り返ってみると、その上の九州・全国大会へと駒を進められなかったのは、私自身が生徒たちの能力や可能性に線引きをしていたからではないかと猛省しています。もう少し、私自身に向上心や指導力があればもっと上を目指せたのではないかと思います。しかし、一生懸命努力する生徒たちやそれを側面からサポートしていただいた保護者の方々との素晴らしい出会いがあり、私自身を成長させていただいたことに深く感謝しています。これからの先生方には、子どもの能力や可能性は無限大であることを忘れず、体育の授業や部活動の指導に当たってほしいと思います。

最後になりましたが、熊本県中体研・中体連の益々のご発展、並びに関係の先生方のご健勝とご発展を祈念申し上げますとともに、長年にわたりご指導いただきました多くの先生方に心から感謝申し上げ、お礼の言葉とさせていただきます。